

平成 23 年度 当初予算の概要

第 1. 予算編成方針と予算の規模	
予算編成方針	1
予算の規模	3
第 2. 一般会計予算の概要	4
第 3. 主要事業一覧表	9
第 4. 特別会計予算の概要	
(1) 国民健康保険事業会計（事業勘定）	14
(2) 国民健康保険事業会計（施設勘定）	16
(3) 後期高齢者医療会計	18
(4) 介護保険事業会計	20
(5) 下水道事業会計	22
(6) 農業集落排水事業会計	24
第 5. 企業会計予算の概要	
(1) 水道事業会計	26
(2) 病院事業会計	29
(3) 国民宿舎事業会計	33

平成23年度 予算編成方針

現在の日本経済は、昨年秋からの足踏み状態の景気に、一部で持ち直しに向けた動きが見られるものの、失業率は若年層を中心に高水準にあるなど、依然として厳しい状況にある。一方で、先行きについては、海外経済の改善や各種の政策効果などを背景に持ち直していくことが期待されるが、海外景気の下振れ懸念や為替レートの変動など、景気がさらに下押しされるリスクが存在するほか、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念も依然として残っている。

このため、国においては、急速な円高の進行など厳しい経済情勢に早急に対応し、デフレからの脱却と景気の自律的回復に向けた道筋を確実なものとしていくため、昨年9月に「新成長戦略実現に向けた3段階の経済対策」を閣議決定した。これにより、ステップ1として平成22年度経済危機対応・地域活性化予備費を活用し、円高など景気の下振れリスクやデフレ脱却に向けた基盤づくりに取り組み、続くステップ2では、平成22年度補正予算により、雇用を維持しつつデフレ脱却と景気回復に向けた取り組みを進めるなど、景気・雇用の両面から経済の下支えを図ってきた。さらに今後はステップ3として、平成23年度予算・税制などにおいて、デフレからの脱却に向けて、雇用を起点とした経済成長の実現を確かなものにしていく、としているところである。

こうした中、平成23年度の地方財政計画は、歳入面では企業収益の回復などにより地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が増加する一方、歳出面では社会保障関係費が大幅な増になることや、公債費が高い水準で推移することなど、定員削減などによる給与関係経費の大幅な減少を考慮しても、なお依然として大幅な財源不足が生じると見込んでいる。

このため、今後も増え続ける社会保障関係費に対応するための財源確保と、地域主権改革に沿った地方財源の充実を図るため、地方交付税を前年度から4,799億円増額し、総額1兆7兆3,734億円とするとともに、地方が継続して地域の資源を活用した経済の活性化や雇用機会の創出、子育て施策などに取り組んでいくための特別枠として新たに「地域活性化・雇用等対策費」も計上されたところである。

こうした地方財政対策により、本市の財政は、地方交付税の増額が見込まれるものの、税金については、景気低迷の影響から減収見込みとなるなど、歳入全体では依然として厳しい状況が続いている。

一方、歳出では、生活保護法や障害者自立支援法などに基づく施策により、扶助費などの義務的経費が引き続き増加傾向にあるほか、「少子・高齢社会への的確な対応」「安全で安心して暮らせるまちづくりの実現」など、多くの財政需要が見込まれている。

このような状況から、財政運営にあたっては合併による国の財政支援の終期を見据え、より一層簡素で効率的な行財政システムを構築していく必要がある。また、旭市総合計画や定住自立圏構想、旭市行政改革アクションプランに掲げる施策を着実に実施するとともに、合併の効果や財源などを最大限に活用し、緊急度・重要度の高い施策に優先的に取り組んでいくことが

求められる。さらに、本市における基盤整備の現状を踏まえ、継続してよりスピードアップして行うべき事業と、財政状況や市民ニーズに照合してスピードダウンすべき事業を的確に判断することも重要である。

こうした選択と集中によるメリハリのある財政運営を行うことで、各種の生活関連施設や都市基盤の整備をはじめ、保健・医療・福祉、教育、環境などバランスの取れた諸施策を展開し、市民福祉の向上に努め、本市の一体性の確立と均衡ある発展を目指すことを基本に、下記の事業に重点的に取り組むこととし、平成23年度の予算を編成する。

記

1. 安全で魅力のあるまちづくり

旭中央病院アクセス道をはじめとした主要アクセス道路及び地域間連絡道路の整備、消防・防災対策としての非常通信設備整備事業や消防庫の整備、公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業

2. 快適でうるおいのあるまちづくり

環境美化推進事業等の実施による環境保全対策の充実、生活環境を改善するための排水路の整備、憩いや交流の場としての快適な公園管理、良好な住宅環境の提供

3. 健やかでやすらぎのあるまちづくり

子育て支援のための赤ちゃん全戸訪問事業や乳幼児紙おむつ給付事業、子ども医療費助成事業、肺炎球菌など3種類のワクチン接種費用の助成、自立支援のための障害者福祉事業の充実、介護予防などを目的とした高齢者福祉事業の推進

4. 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

安全で快適な教育環境を整備する中学校改築事業や学校給食センター統合改築事業、特色ある教育活動を展開する学校いきいきプラン事業、きめ細かな学習指導を援助する特別支援教育補助員の配置、市民の健康づくりと一体感の醸成を図る市民体育祭の開催

5. 活力と躍動感に満ちたまちづくり

地産地消と地域産業の活性化を図る道の駅等施設整備の推進、安定した農業経営に向けた水田農業構造改革推進事業等、農水産物の有利販売や販路拡大のための旭ブランドの創出、水産資源の高付加価値化と漁業経営の安定化を図るための水産まつり支援、中小企業の経営を支える制度融資と利子補給、消費者相談体制の強化を図る消費者相談センターの開設

6. 共につくる夢のあるまちづくり

将来都市像の実現に向けた後期基本計画の策定、定住自立圏構想の推進、行政への市民参画と地域活動の振興を図る市民まちづくり活動支援事業やコミュニティ育成事業、医療福祉・食・交流の郷づくり事業

予 算 の 規 模

(単位:千円)

年 度 会 計 名		平成23年度 当 初 予 算 ①	平成22年度 当 初 予 算 ②	比 較 増 減		
				増 減 額 ① - ② ③	増 減 率 ③ / ②	
一 般 会 計		26,850,000	26,910,000	△ 60,000	△ 0.2 %	
特別会計	国民健康保険事業 (事業勘定)	9,250,000	8,440,000	810,000	9.6 %	
	国民健康保険事業 (施設勘定)	79,000	72,700	6,300	8.7 %	
	老 人 保 健	/	28,000	△ 28,000	皆 減	
	後期高齢者医療	425,000	446,000	△ 21,000	△ 4.7 %	
	介護保険事業	3,922,000	3,720,000	202,000	5.4 %	
	下 水 道 事 業	973,000	1,127,000	△ 154,000	△ 13.7 %	
	農業集落排水事業	52,000	51,400	600	1.2 %	
小 計		14,701,000	13,885,100	815,900	5.9 %	
企業会計	水 道 事 業	(収)	1,475,314	1,451,822	23,492	1.6 %
		(資)	593,652	697,046	△ 103,394	△ 14.8 %
		計	2,068,966	2,148,868	△ 79,902	△ 3.7 %
	病 院 事 業	(収)	34,964,737	32,193,045	2,771,692	8.6 %
		(資)	6,433,562	20,547,534	△ 14,113,972	△ 68.7 %
		計	41,398,299	52,740,579	△ 11,342,280	△ 21.5 %
	国民宿舎事業	(収)	242,210	243,368	△ 1,158	△ 0.5 %
		(資)	17,862	27,300	△ 9,438	△ 34.6 %
		計	260,072	270,668	△ 10,596	△ 3.9 %
	小 計		43,727,337	55,160,115	△ 11,432,778	△ 20.7 %
合 計		85,278,337	95,955,215	△ 10,676,878	△ 11.1 %	

※ 企業会計欄における(収)は収益的支出、(資)は資本的支出である。

平成23年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	26,850,000千円
平成22年度当初予算額	26,910,000千円
比 較	△60,000千円(0.2%減)

2. 歳 入

- (1) 市税は、6,718,597千円で、対前年度△27,503千円、0.4%の減で計上した。
市民税は、景気の低迷が続いていることから、個人、法人ともに減収と見込んだ。固定資産税は、土地が減となるものの、家屋等の増により増と見込んだ。
- (2) 地方特例交付金は、158,000千円で、対前年度26,000千円、19.7%の増で計上した。
地方財政計画に基づき、子ども手当分や住宅ローン減税分、自動車取得税の減収分を合計し増で見込んだ。
- (3) 地方交付税は、8,500,000千円で、対前年度590,000千円、7.5%の増で計上した。
普通交付税は、7,600,000千円で、地域活性化・雇用等対策費の新設や、合併特例債の借入金償還額が増額することなどを見込み、対前年度500,000千円、7.0%の増で計上した。
特別交付税は、900,000千円で、一部が普通交付税に移行となるが、定住自立圏構想の推進に要する経費の算入などを見込み、対前年度90,000千円、11.1%の増で計上した。
- (4) 使用料及び手数料は、395,833千円で、対前年度663千円、0.2%の増で計上した。
実績を勘案し、昨年とほぼ同額を計上した。
- (5) 国庫支出金は、3,011,239千円で、対前年度218,792千円、7.8%の増で計上した。
主なものは、障害者自立支援給付費等負担金359,693千円、子ども手当国庫負担金1,127,574千円、生活保護費負担金407,743千円、社会資本整備総合交付金420,750千円などを計上した。
- (6) 県支出金は、1,395,616千円で、対前年度△50,149千円、3.5%の減で計上した。
主なものは、障害者自立支援給付費等負担金179,846千円、保険基盤安定負担金197,808千円、子ども手当県負担金147,597千円、緊急雇用創出臨時特例基金事業費補助金96,791千円、「園芸王国ちば」強化支援事業費補助金56,074千円などを計上した。
- (7) 財産収入は、33,875千円で、対前年度△455千円、1.3%の減で計上した。
主なものは基金の運用益で、財政調整基金利子1,800千円、庁舎整備基金利子600千円、地域振興基金利子21,979千円などを計上した。
- (8) 繰入金は、121,827千円で、対前年度△44,482千円、26.7%の減で計上した。
主なものは、財政調整基金繰入金110,000千円、地域振興基金繰入金3,000千円、文化振興基金繰入金6,306千円などを計上した。
- (9) 市債は、3,628,600千円で、対前年度△1,116,900千円、23.5%の減で計上した。
主な要因は、合併特例債が1,894,700千円で、対前年度△865,100千円、31.3%の減で計上した。
このほか、地方財政計画に基づき、地方交付税の代替財源である臨時財政対策債を1,480,000千円、対前年度△287,000千円、16.2%の減で計上した。

一般会計
《 歳 入 》

(単位:千円)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	6,718,597	25.0 %	6,746,100	25.1 %	△ 27,503	△ 0.4 %
2 地 方 譲 与 税	358,000	1.3 %	368,000	1.4 %	△ 10,000	△ 2.7 %
3 利 子 割 交 付 金	18,000	0.1 %	24,000	0.1 %	△ 6,000	△ 25.0 %
4 配 当 割 交 付 金	8,000	0.0 %	11,000	0.0 %	△ 3,000	△ 27.3 %
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,000	0.0 %	4,000	0.0 %		
6 地 方 消 費 税 交 付 金	680,000	2.5 %	570,000	2.1 %	110,000	19.3 %
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	120,000	0.5 %	100,000	0.4 %	20,000	20.0 %
8 地 方 特 例 交 付 金	158,000	0.6 %	132,000	0.5 %	26,000	19.7 %
9 地 方 交 付 税	8,500,000	31.7 %	7,910,000	29.4 %	590,000	7.5 %
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,000	0.0 %	13,000	0.0 %	△ 1,000	△ 7.7 %
11 分 担 金 及 び 負 担 金	740,632	2.8 %	731,181	2.7 %	9,451	1.3 %
12 使 用 料 及 び 手 数 料	395,833	1.5 %	395,170	1.5 %	663	0.2 %
13 国 庫 支 出 金	3,011,239	11.2 %	2,792,447	10.4 %	218,792	7.8 %
14 県 支 出 金	1,395,616	5.2 %	1,445,765	5.4 %	△ 50,149	△ 3.5 %
15 財 産 収 入	33,875	0.1 %	34,330	0.1 %	△ 455	△ 1.3 %
16 寄 附 金	110	0.0 %	110	0.0 %		
17 繰 入 金	121,827	0.5 %	166,309	0.6 %	△ 44,482	△ 26.7 %
18 繰 越 金	400,000	1.5 %	400,000	1.5 %		
19 諸 収 入	545,671	2.0 %	321,088	1.2 %	224,583	69.9 %
20 市 債	3,628,600	13.5 %	4,745,500	17.6 %	△ 1,116,900	△ 23.5 %
合 計	26,850,000	100.0 %	26,910,000	100.0 %	△ 60,000	△ 0.2 %
一 般 財 源	18,638,817	69.4 %	18,282,027	67.9 %	356,790	2.0 %
特 定 財 源	8,211,183	30.6 %	8,627,973	32.1 %	△ 416,790	△ 4.8 %
自 主 財 源	8,956,545	33.4 %	8,794,288	32.7 %	162,257	1.8 %
依 存 財 源	17,893,455	66.6 %	18,115,712	67.3 %	△ 222,257	△ 1.2 %

3. 歳 出

- (1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、13,200,707千円で、対前年度226,469千円、1.7%の増で計上した。

人件費は、「定員適正化計画」に基づく職員数の削減や、給与改定による期末・勤勉手当支給率の引き下げなどにより、対前年度△35,460千円、0.6%の減で計上した。

扶助費は、新たに肺炎球菌など3種類のワクチン接種費用の助成を計上したことなどにより、対前年度237,043千円、5.7%の増で計上した。

公債費は、合併特例債や臨時財政対策債の元利償還金の増により、対前年度24,886千円、0.8%の増で計上した。

- (2) 投資的経費は、3,848,379千円で、対前年度△1,309,850千円、25.4%の減で計上した。

主なものとして、合併特例事業では、蛇園南地区流末排水整備事業、旭中央病院アクセス道整備事業（南北線）、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業、街路整備事業（谷丁場遊正線）、飯岡中学校改築事業、学校給食センター統合改築事業などを計上した。

農林水産業費では、継続事業として広域農業基盤整備事業などの圃場整備事業をはじめ、地域水産物供給基盤整備事業などを計上した。

土木費では、継続事業として排水路整備事業（西野地区）などのほか、新規事業として急傾斜地崩壊対策事業や橋梁維持補修事業を計上した。

消防費では、消防広域化・共同化基盤整備事業、非常通信設備整備事業、消防団の再編に伴う消防庫整備事業などを計上した。

- (3) 物件費は、3,512,790千円で、対前年度28,679千円、0.8%の増で計上した。

主なものとして、電算システムの更新のほか、新たに固定資産公図検索システムの詳細整備や、海上体育館と研修室の解体工事などを計上した。

- (4) 補助費等は、2,974,569千円で、対前年度145,818千円、5.2%の増で計上した。

主なものとして、病院事業会計繰出金は交付税算入分の増などを見込んだ。このほか一部事務組合負担金などを計上した。

- (5) 投資及び出資金は、98,653千円で、対前年度△52,312千円、34.7%の減で計上した。

内訳は、水道企業団負担金、水道事業会計出資金、国民宿舎事業会計出資金を計上した。

- (6) 繰出金は、2,714,074千円で、対前年度680,413千円、33.5%の増で計上した。

主なものとして、国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計への繰出金や、後期高齢者医療広域連合に対する負担金を計上した。

一般会計

《歳出》性質別

(単位:千円)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,582,925	20.8 %	5,618,385	20.9 %	△ 35,460	△ 0.6 %
2 物 件 費	3,512,790	13.1 %	3,484,111	12.9 %	28,679	0.8 %
3 維 持 補 修 費	122,498	0.5 %	102,439	0.4 %	20,059	19.6 %
4 扶 助 費	4,389,248	16.3 %	4,152,205	15.4 %	237,043	5.7 %
5 補 助 費 等	2,974,569	11.1 %	2,828,751	10.5 %	145,818	5.2 %
6 普 通 建 設 事 業 費	3,848,372	14.3 %	5,158,222	19.2 %	△ 1,309,850	△ 25.4 %
(イ) 補 助	1,306,697	4.9 %	3,569,187	13.3 %	△ 2,262,490	△ 63.4 %
(ロ) 単 独	2,379,958	8.9 %	1,381,883	5.1 %	998,075	72.2 %
(ハ) 県営事業負担金等	161,717	0.6 %	207,152	0.8 %	△ 45,435	△ 21.9 %
7 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %		
8 公 債 費	3,228,534	12.0 %	3,203,648	11.9 %	24,886	0.8 %
9 積 立 金	238,330	0.9 %	37,606	0.1 %	200,724	533.8 %
10 投 資 及 び 出 資 金	98,653	0.4 %	150,965	0.6 %	△ 52,312	△ 34.7 %
11 貸 付 金	100,000	0.4 %	100,000	0.4 %		
12 繰 出 金	2,714,074	10.1 %	2,033,661	7.6 %	680,413	33.5 %
13 予 備 費	40,000	0.1 %	40,000	0.1 %		
合 計	26,850,000	100.0 %	26,910,000	100.0 %	△ 60,000	△ 0.2 %
義務的経費 1 + 4 + 8	13,200,707	49.2 %	12,974,238	48.2 %	226,469	1.7 %
投資的経費 6 + 7	3,848,379	14.3 %	5,158,229	19.2 %	△ 1,309,850	△ 25.4 %

一般会計

《歳出》目的別

(単位:千円)

区 分	平成 23 年度		平成 22 年度		比較増減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	276,104	1.0 %	211,506	0.8 %	64,598	30.5 %
2 総 務 費	3,196,503	11.9 %	3,051,600	11.3 %	144,903	4.7 %
3 民 生 費	7,809,520	29.1 %	6,977,747	25.9 %	831,773	11.9 %
4 衛 生 費	1,594,331	5.9 %	1,728,356	6.4 %	△ 134,025	△ 7.8 %
5 労 働 費	31,295	0.1 %	33,921	0.1 %	△ 2,626	△ 7.7 %
6 農 林 水 産 業 費	770,350	2.9 %	982,238	3.7 %	△ 211,888	△ 21.6 %
7 商 工 費	387,960	1.4 %	377,734	1.4 %	10,226	2.7 %
8 土 木 費	3,467,165	12.9 %	3,895,857	14.5 %	△ 428,692	△ 11.0 %
9 消 防 費	1,252,908	4.7 %	1,082,535	4.0 %	170,373	15.7 %
10 教 育 費	2,762,220	10.3 %	3,498,043	13.0 %	△ 735,823	△ 21.0 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %		0.0 %
12 公 債 費	3,228,534	12.0 %	3,203,648	11.9 %	24,886	0.8 %
13 諸 支 出 金	2,033,103	7.6 %	1,826,808	6.8 %	206,295	11.3 %
14 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		0.0 %
合 計	26,850,000	100.0 %	26,910,000	100.0 %	△ 60,000	△ 0.2 %

平成23年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1 安全で魅力のあるまちづくり	1 非常通信設備整備事業	103,419			93,000		10,419
	2 緊急雇用創出 災害時要援護者台帳作成事業	17,355		17,355			
	3 コミュニティバス等運行事業	55,967				27,068	28,899
	4 消防施設整備事業	24,301	5,512				18,789
	5 消防広域化・共同化基盤整備事業	90,521			58,100	25,908	6,513
	6 消防庫整備事業	35,046		5,166	24,700		5,180
	7 道路維持補修事業	118,000					118,000
	8 急傾斜地崩壊対策事業	35,000		10,000			25,000
	9 道路新設改良事業	170,913					170,913
	10 旭中央病院アクセス道整備事業	284,820			266,600		18,220
	11 飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業	487,208	247,500		227,700		12,008
	12 南堀之内バイパス整備事業	107,208	55,000		49,500		2,708
	13 橋梁長寿命化修繕計画策定事業	16,000	8,250				7,750
	14 街路整備事業（谷丁場遊正線）	565,656	100,000		441,700		23,956
	15 旭駅前広場等整備事業	23,730					23,730

平成23年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
2 快適でうるおいのあるまちづくり	16 合併処理浄化槽設置促進事業	22,792	5,387	8,697			8,708
	17 環境美化推進事業	4,460					4,460
	18 住宅用太陽光発電システム設置助成事業	3,000					3,000
	19 塵芥処理施設運営費	509,247				256,231	253,016
	20 排水路整備事業（西野地区）	104,500	90,000				14,500
	21 蛇園南地区流末排水整備事業	463,000	110,000		335,300		17,700
3 健やかでやすらぎのあるまちづくり	22 がん検診事業	84,876	3,974				80,902
	23 感染症予防対策事業	133,962		30,947			103,015
	24 妊婦・乳幼児健康診査事業	63,349	26	17,331			45,992
	25 赤ちゃん全戸訪問事業	3,266	758				2,508
	26 障害者自立支援対策事業	43,393		31,297			12,096
	27 地域生活支援事業	78,859	30,537	16,547			31,775
	28 自立支援給付事業	763,421	381,121	190,083			192,217
	29 乳幼児紙おむつ給付事業	41,767					41,767
	30 子ども医療費助成事業	118,169		58,060		1,507	58,602

平成23年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3 健やかでやすらぎのあるまちづくり	31 つどいの広場事業	5,367	2,553				2,814
	32 子ども手当給付事業	1,424,266	1,128,913	147,597			147,756
	33 保育所運営費	725,053	141,346	70,673	439,803		73,231
	34 地域子育て支援センター運営事業	21,847	10,765				11,082
	35 保育所地域ふれあい事業	3,819	1,593				2,226
	36 放課後児童健全育成事業	85,031	32,013		28,480		24,538
4 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり	37 飯岡中学校改築事業	77,761			73,800		3,961
	38 学校いきいきプラン事業	10,600					10,600
	39 小学校教諭補助員配置事業	8,560					8,560
	40 緊急雇用創出 小学校特別支援教育補助員配置事業	4,951		4,951			
	41 小学校スクールカウンセラー配置事業	1,312					1,312
	42 中学校教諭補助員配置事業	3,260					3,260
	43 緊急雇用創出 中学校特別支援教育補助員配置事業	1,630		1,630			
	44 課外活動支援事業	1,384					1,384
	45 学校給食センター統合改築事業	520,147	32,441		463,300		24,406

平成23年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4 心豊かな人と文化をはぐくむ	46 文化振興事業	17,957				10,614	7,343
	47 海上キャンプ場管理費	11,943				1,521	10,422
	48 大原幽学記念館活動費	7,126					7,126
	49 スポーツ振興事業	21,321					21,321
	50 社会体育施設改修事業	94,218		5,618			88,600
5 活力と躍動感に満ちたまちづくり	51 道の駅等施設整備事業	1,273					1,273
	52 消費者保護対策事業	7,578		5,928			1,650
	53 商業活性化推進事業	18,080					18,080
	54 観光イベント事業	10,729					10,729
	55 農地制度実施円滑化事業	557		557			
	56 水田農業構造改革推進事業	43,729		3,842			39,887
	57 「園芸王国ちば」強化支援事業	56,824		56,074			750
	58 経営体育成基盤整備事業	33,075			29,700		3,375
	59 広域農業基盤整備事業	49,618			36,400		13,218
	60 仁玉川改修事業	14,483			13,000		1,483

平成23年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
5 まちづくりに 活力と躍 進	61 地域水産物供給基盤整備事業	38,101		31,750		4,445	1,906
	62 水産基盤整備事業	8,800			7,900		900
6 共に つくる 夢の ある まち づくり	63 広報活動費	23,052					23,052
	64 総合計画策定事業	10,386					10,386
	65 医療福祉・食・交流の郷づくり事業	9,014					9,014
	66 コミュニティ育成事業	20,430				2,500	17,930
	67 収税事務費	27,636				100	27,536
	68 緊急雇用創出 固定資産公図データ整備事業	39,532		39,532			
	69 沖縄交流事業	1,868					1,868

平成23年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	9,250,000千円
平成22年度当初予算額	8,440,000千円
比較	810,000千円（9.6%増）

平成23年度予算は、医療費の増加等により財政状況がさらに厳しくなっているため、一般会計からの繰り入れを行うとともに、税率を改定して編成した。

歳出総額のうち後期高齢者支援分及び介護分を除く医療本体分は、7,328,479千円で、対前年度674,075千円、10.1%の増を見込んだ。平成20年度から始まった特定健康診査等事業に、93,700千円を計上した。

2. 歳入

- (1) 国民健康保険税は、2,900,452千円で、対前年度415,961千円、16.7%の増を見込んだ。
医療給付費分の税率は、所得割100分の6.9、資産割100分の25、均等割22,000円、平等割27,000円、課税限度額は51万円で、後期高齢者支援金分の税率は、所得割100分の2.9、均等割13,000円、課税限度額は14万円で、介護納付金分の税率は、所得割100分の2.0、均等割16,000円、課税限度額は12万円である。
- (2) 国庫支出金は、2,560,234千円で、対前年度153,124千円、5.6%の減を見込んだ。
主なものは、療養給付費等負担金に2,076,281千円、高額医療費共同事業負担金に48,757千円、特定健康診査事業費等負担金に17,445千円、普通調整交付金に408,051千円、特別調整交付金に8,000千円を計上した。
- (3) 療養給付費等交付金は、256,374千円で、対前年度83,248千円、48.1%の増を見込んだ。
- (4) 前期高齢者交付金は、927,659千円で、対前年度192,318千円、26.2%の増を見込んだ。
- (5) 県支出金は、484,904千円で、対前年度4,888千円、1.0%の増を見込んだ。
内訳は、高額医療費共同事業負担金に48,757千円、特定健康診査事業費等負担金に17,445千円、普通調整交付金に374,237千円、特別調整交付金に44,465千円を計上した。
- (6) 共同事業交付金は、1,154,517千円で、対前年度50,997千円、4.6%の増を見込んだ。
内訳は、高額医療費共同事業交付金に196,281千円、保険財政共同安定化事業交付金に958,236千円を計上した。
- (7) 繰入金は、913,466千円で、対前年度385,650千円、73.1%の増を見込んだ。
主なものは、一般会計から、その他繰入金として500,000千円、保険基盤安定繰入金に295,200千円、出産育児一時金等繰入金に46,466千円を計上した。
- (8) その他の収入で主なものは、諸収入等に52,338千円を計上した。

3. 歳出

- (1) 総務費は、52,906千円で、対前年度10,272千円、24.1%の増を見込んだ。
- (2) 保険給付費は、5,941,983千円で、対前年度691,563千円、13.2%の増を見込んだ。
- (3) 後期高齢者支援金は、1,276,729千円で、対前年度86,402千円、7.3%の増を見込んだ。
- (4) 前期高齢者納付金は、3,708千円で、対前年度1,515千円、69.1%の増を見込んだ。
- (5) 老人保健拠出金は、76千円で、対前年度61千円、406.7%の増を見込んだ。
- (6) 介護納付金は、644,792千円で、対前年度49,523千円、8.3%の増を見込んだ。
- (7) 共同事業拠出金は、1,110,808千円で、対前年度57,736千円、4.9%の減を見込んだ。
- (8) 保健事業費は、134,533千円で、対前年度9,418千円、7.5%の増を見込んだ。
- (9) その他の支出で主なものは、諸支出金に14,462千円、予備費に70,000千円を計上した。

平成23年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）

1. 歳 入 (単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 国民健康保険税	2,900,452	31.3%	2,484,491	29.4%	415,961	16.7%
2 一部負担金	2	0.0%	2	0.0%		
3 使用料及び手数料	50	0.0%	700	0.0%	△ 650	△ 92.9%
4 国庫支出金	2,560,234	27.7%	2,713,358	32.1%	△ 153,124	△ 5.6%
5 療養給付費等交付金	256,374	2.8%	173,126	2.1%	83,248	48.1%
6 前期高齢者交付金	927,659	10.0%	735,341	8.7%	192,318	26.2%
7 県支出金	484,904	5.2%	480,016	5.7%	4,888	1.0%
8 共同事業交付金	1,154,517	12.5%	1,103,520	13.1%	50,997	4.6%
9 財産収入	2	0.0%	2	0.0%		
10 繰入金	913,466	9.9%	527,816	6.3%	385,650	73.1%
11 繰越金	2	0.0%	180,001	2.1%	△ 179,999	△ 99.9%
12 諸収入	52,338	0.6%	41,627	0.5%	10,711	25.7%
合 計	9,250,000	100.0%	8,440,000	100.0%	810,000	9.6%

2. 歳 出 (単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	52,906	0.6%	42,634	0.5%	10,272	24.1%
2 保険給付費	5,941,983	64.2%	5,250,420	62.2%	691,563	13.2%
3 後期高齢者支援金	1,276,729	13.8%	1,190,327	14.1%	86,402	7.3%
4 前期高齢者納付金	3,708	0.0%	2,193	0.0%	1,515	69.1%
5 老人保健拠出金	76	0.0%	15	0.0%	61	406.7%
6 介護納付金	644,792	7.0%	595,269	7.1%	49,523	8.3%
7 共同事業拠出金	1,110,808	12.0%	1,168,544	13.8%	△ 57,736	△ 4.9%
8 保健事業費	134,533	1.4%	125,115	1.5%	9,418	7.5%
9 基金積立金	2	0.0%	2	0.0%		
10 公債費	1	0.0%	1	0.0%		
11 諸支出金	14,462	0.2%	15,480	0.2%	△ 1,018	△ 6.6%
12 予備費	70,000	0.8%	50,000	0.6%	20,000	40.0%
合 計	9,250,000	100.0%	8,440,000	100.0%	810,000	9.6%

平成23年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	79,000千円
平成22年度当初予算額	72,700千円
比 較	6,300千円（8.7%増）

滝郷診療所は、国民健康保険直営診療施設として運営し、平成23年度予算は、特別会計の独立性を維持し編成した。

これにより、繰入金は一般会計からの普通交付税算入分のみを計上した。

2. 歳 入

- 診療収入は、67,527千円で、対前年度6,703千円、11.0%の増を見込んだ。
内訳は、外来収入に60,734千円、その他の診療収入に6,793千円を計上した。
- 繰入金は、一般会計から普通交付税算入分として7,100千円、事業勘定繰入金として1千円を計上し、財政調整基金からの繰入金は見込んでいない。
- 諸収入は、612千円で、対前年度4千円、0.7%の増を見込んだ。
- その他の収入は、使用料及び手数料に47千円、国庫支出金と県支出金にそれぞれ1千円、財産収入に11千円、繰越金に3,700千円を計上した。

3. 歳 出

- 総務費は、人件費及び一般事務費として39,603千円、対前年度3,545千円、9.8%の増を見込んだ。
- 医業費は、36,338千円で、対前年度2,993千円、9.0%の増を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費に101千円、医療用消耗器材費に681千円、医薬品衛生材料費に35,556千円を計上した。
- その他の支出は、施設整備費に47千円、基金積立金に10千円、公債費及び諸支出金にそれぞれ1千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成23年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）

1. 歳 入

（単位：千円）

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 診療収入	67,527	85.4%	60,824	83.7%	6,703	11.0%
2 使用料及び手数料	47	0.1%	44	0.1%	3	6.8%
3 国庫支出金	1	0.0%	1	0.0%		
4 県支出金	1	0.0%	1	0.0%		
5 財産収入	11	0.0%	21	0.0%	△10	△47.6%
6 繰入金	7,101	9.0%	7,101	9.8%		
7 繰越金	3,700	4.7%	4,100	5.6%	△400	△9.8%
8 諸収入	612	0.8%	608	0.8%	4	0.7%
合 計	79,000	100.0%	72,700	100.0%	6,300	8.7%

2. 歳 出

（単位：千円）

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	39,603	50.1%	36,058	49.6%	3,545	9.8%
2 医療費	36,338	46.0%	33,345	45.9%	2,993	9.0%
3 施設整備費	47	0.1%	275	0.4%	△228	△82.9%
4 基金積立金	10	0.0%	20	0.0%	△10	△50.0%
5 公債費	1	0.0%	1	0.0%		
6 諸支出金	1	0.0%	1	0.0%		
7 予備費	3,000	3.8%	3,000	4.1%		
合 計	79,000	100.0%	72,700	100.0%	6,300	8.7%

平成23年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	425,000千円
平成22年度当初予算額	446,000千円
比 較	△21,000千円(4.7%減)

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の95.9%を占めている。

平成23年度の予算は、過去の実績を考慮して編成した。

2. 歳入

- (1) 保険料は、297,400千円で、対前年度19,750千円、6.2%の減を見込んだ。
内訳は、現年度分特別徴収保険料に214,728千円、現年度分普通徴収保険料に81,660千円、滞納繰越分普通徴収保険料に1,012千円を計上した。
保険料率は、均等割額が34,100円、所得割率が6.64%で、限度額は50万円である。
- (2) 繰入金は、120,705千円で、対前年度941千円、0.8%の減を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金に10,714千円、保険基盤安定繰入金に109,991千円を計上した。
- (3) その他の収入は、繰越金に5,000千円、諸収入に1,895千円を計上した。

3. 歳出

- (1) 総務費は、11,682千円で、対前年度498千円、4.5%の増を見込んだ。
内訳は、総務管理費として9,022千円、徴収費として2,660千円を計上した。
- (2) 広域連合納付金は、407,391千円で、対前年度21,339千円、5.0%の減を見込んだ。
内訳は、保険料297,400千円、保険基盤安定拠出金109,991千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に927千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成23年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	297,400	70.0 %	317,150	71.1 %	△ 19,750	△ 6.2 %
2 繰 入 金	120,705	28.4 %	121,646	27.3 %	△ 941	△ 0.8 %
3 繰 越 金	5,000	1.2 %	5,000	1.1 %		
4 諸 収 入	1,895	0.4 %	2,204	0.5 %	△ 309	△ 14.0 %
合 計	425,000	100.0 %	446,000	100.0 %	△ 21,000	△ 4.7 %

2. 歳 出

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	11,682	2.7 %	11,184	2.5 %	498	4.5 %
2 広域連合納付金	407,391	95.9 %	428,730	96.1 %	△ 21,339	△ 5.0 %
3 諸 支 出 金	927	0.2 %	1,086	0.3 %	△ 159	△ 14.6 %
4 予 備 費	5,000	1.2 %	5,000	1.1 %		
合 計	425,000	100.0 %	446,000	100.0 %	△ 21,000	△ 4.7 %

平成23年度 旭市介護保険事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	3,922,000千円
平成22年度当初予算額	3,720,000千円
比 較	202,000千円 (5.4%増)

保険給付費については、公費負担50%、保険料負担50%で賄うこととなっており、公費負担50%の内訳は、国25%（施設等20%）、県12.5%（施設等17.5%）、市12.5%で、保険料負担50%の内訳は、第1号被保険者保険料20%、第2号被保険者保険料（支払基金交付金）30%である。

歳出の96.7%を占める保険給付費は、対前年度5.9%の増を見込み、要介護・要支援状態となることを予防するための地域支援事業については、15.7%の減を見込んだ。

歳入の不足額については、介護保険給付費準備基金からの繰入金を計上した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、基準額39,600円、賦課人数16,727人、条例で定める所得段階に応じた9段階により設定し、615,834千円、対前年度15,727千円、2.6%の増で計上した。
- (2) 国庫支出金は、934,176千円で、対前年度56,543千円、6.4%の増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に669,060千円、調整交付金に245,081千円、地域支援事業交付金に20,035千円を計上した。
- (3) 支払基金交付金は、1,142,935千円で、対前年度59,976千円、5.5%の増で計上した。
内訳は、介護給付費交付金に1,138,152千円、地域支援事業支援交付金に4,783千円を計上した。
- (4) 県支出金は、573,955千円で、対前年度30,669千円、5.6%の増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に563,938千円、地域支援事業交付金に10,017千円を計上した。
- (5) 繰入金は、651,120千円で、対前年度39,297千円、6.4%の増で計上した。
内訳は、一般会計から、介護給付費に474,230千円、地域支援事業に14,632千円、介護保険事務費に52,966千円を計上した。
基金繰入金は、介護保険給付費準備基金繰入金に109,292千円を計上した。
- (6) その他の収入は、財産収入に1千円、繰越金に1千円、諸収入に3,978千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、介護保険関係事務費、介護認定審査会等経費、介護保険料賦課徴収等経費として、52,966千円、対前年度4,564千円、9.4%の増で計上した。
- (2) 保険給付費は、3,793,847千円で、対前年度210,268千円、5.9%の増で計上した。
内訳は、介護サービス等諸費に3,459,317千円、介護予防サービス等諸費に101,781千円、その他諸費に3,543千円、高額介護サービス等費に62,710千円、高額医療合算介護サービス等費に4,910千円、特定入所者介護サービス等費に161,586千円を計上した。
- (3) 地域支援事業費は、64,656千円、対前年度△12,009千円、15.7%の減で計上した。
内訳は、介護予防事業費に16,179千円、包括的支援事業費に22,806千円、任意事業費に25,671千円を計上した。
- (4) その他の支出は、財政安定化基金拠出金に1千円、基金積立金に1千円、諸支出金に529千円、予備費に10,000千円を計上した。

平成23年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	615,834	15.7%	600,107	16.1%	15,727	2.6%
2 国 庫 支 出 金	934,176	23.8%	877,633	23.6%	56,543	6.4%
3 支 払 基 金 交 付 金	1,142,935	29.2%	1,082,959	29.1%	59,976	5.5%
4 県 支 出 金	573,955	14.6%	543,286	14.6%	30,669	5.6%
5 財 産 収 入	1	0.0%	1	0.0%		
6 繰 入 金	651,120	16.6%	611,823	16.5%	39,297	6.4%
7 繰 越 金	1	0.0%	1	0.0%		
8 諸 収 入	3,978	0.1%	4,190	0.1%	△ 212	△ 5.1%
合 計	3,922,000	100.0%	3,720,000	100.0%	202,000	5.4%

2. 歳 出

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	52,966	1.4%	48,402	1.3%	4,564	9.4%
2 保 険 給 付 費	3,793,847	96.7%	3,583,579	96.3%	210,268	5.9%
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0%	1	0.0%		
4 基 金 積 立 金	1	0.0%	866	0.0%	△ 865	△ 99.9%
5 地 域 支 援 事 業 費	64,656	1.6%	76,665	2.1%	△ 12,009	△ 15.7%
6 諸 支 出 金	529	0.0%	487	0.0%	42	8.6%
7 予 備 費	10,000	0.3%	10,000	0.3%		
合 計	3,922,000	100.0%	3,720,000	100.0%	202,000	5.4%

平成23年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	973,000千円
平成22年度当初予算額	1,127,000千円
比 較	△154,000千円 (13.7%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成22年3月末までに165.2haの区域を供用開始し、平成23年3月末には、新たに2.4haの区域を供用開始する予定である。

平成23年度は、処理場及び中央ポンプ場の建設、イ・ロ地先16.9haの面整備工事を予定している。

また、終末処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し12年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、18,291千円で、対前年度16,651千円、47.7%の減で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、63,064千円で、対前年度7,410千円、13.3%の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、197,950千円で、対前年度68,775千円、25.8%の減で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、417,560千円で、対前年度5,346千円、1.3%の増で計上した。
- (5) 繰越金は、20,000千円で、前年度と同額で計上した。
- (6) 市債は、256,100千円で、対前年度81,300千円、24.1%の減で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、101,470千円で、対前年度950千円、0.9%の増で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、10,540千円で、対前年度1,674千円、13.7%の減で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、107,172千円で、対前年度2,034千円、1.9%の増で計上した。

【主な事業】

- ・ 運転業務委託 67,967千円
- ・ 汚泥等運搬処理業務委託 8,353千円
- ・ 光熱水費 9,831千円

- (4) 下水道建設事業費は、481,477千円で、対前年度145,956千円、23.3%の減で計上した。

【主な事業】

- ・ 処理場等委託 392,900千円
(処理場、中央ポンプ場等)
- ・ 管渠工事 78,880千円
(A=16.9ha、イ・ロ地先)
- ・ 水道管切廻し工事負担金 5,250千円

- (5) その他の支出は、公債費に269,340千円で、予備費に3,000千円を計上した。

平成23年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	18,291	1.9%	34,942	3.1%	△ 16,651	△ 47.7%
2 使用料及び手数料	63,064	6.5%	55,654	4.9%	7,410	13.3%
3 国庫支出金	197,950	20.3%	266,725	23.7%	△ 68,775	△ 25.8%
4 財産収入	1	0.0%	1	0.0%		
5 繰入金	417,560	42.9%	412,214	36.6%	5,346	1.3%
6 繰越金	20,000	2.1%	20,000	1.8%		
7 諸収入	34	0.0%	64	0.0%	△ 30	△ 46.9%
8 市債	256,100	26.3%	337,400	29.9%	△ 81,300	△ 24.1%
合 計	973,000	100.0%	1,127,000	100.0%	△ 154,000	△ 13.7%

2. 歳 出

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比較増減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	73,701	7.6%	76,015	6.7%	△ 2,314	△ 3.0%
2 事業費	626,959	64.4%	769,291	68.3%	△ 142,332	△ 18.5%
3 公債費	269,340	27.7%	278,694	24.7%	△ 9,354	△ 3.4%
4 予備費	3,000	0.3%	3,000	0.3%		
合 計	973,000	100.0%	1,127,000	100.0%	△ 154,000	△ 13.7%

平成23年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成23年度当初予算額	52,000千円
平成22年度当初予算額	51,400千円
比 較	600千円(1.2%増)

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路など公共水域を浄化するため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯として増加戸数を3戸見込み、年度末の使用戸数248戸を予定した。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯として増加戸数を2戸見込み、年度末の使用戸数105戸を予定した。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、2,520千円で、前年度と同額で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、14,935千円で、対前年度225千円、1.5%の増で計上した。
- (3) 一般会計繰入金は、31,542千円で、対前年度2,375千円、8.1%の増で計上した。
- (4) その他の収入は、繰越金に3,000千円、諸収入に3千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、9,406千円で、対前年度301千円、3.1%の減で計上した。
- (2) 事業費は、20,389千円で、対前年度1,534千円、8.1%の増で計上した。

【主な事業】

- ・江ヶ崎地区排水施設維持管理費 11,910千円
- ・琴田地区排水施設維持管理費 7,429千円
- ・資源循環事業 550千円
- ・農業集落排水建設事業 500千円

- (3) その他の支出は、公債費に19,185千円、繰出金に2,520千円、予備費に500千円を計上した。

平成23年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	2,520	4.8%	2,520	4.9%		
2 使用料及び手数料	14,935	28.7%	14,710	28.6%	225	1.5%
3 繰 入 金	31,542	60.7%	29,167	56.8%	2,375	8.1%
4 繰 越 金	3,000	5.8%	5,000	9.7%	△ 2,000	△ 40.0%
5 諸 収 入	3	0.0%	3	0.0%		
合 計	52,000	100.0%	51,400	100.0%	600	1.2%

2. 歳 出

(単位：千円)

区 分	平成23年度		平成22年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	9,406	18.1%	9,707	18.9%	△ 301	△ 3.1%
2 事 業 費	20,389	39.2%	18,855	36.7%	1,534	8.1%
3 公 債 費	19,185	36.9%	19,818	38.5%	△ 633	△ 3.2%
4 繰 出 金	2,520	4.8%	2,520	4.9%		
5 予 備 費	500	1.0%	500	1.0%		
合 計	52,000	100.0%	51,400	100.0%	600	1.2%

平成23年度 旭市水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 給水件数

年度中の給水増加件数を143件見込み、年度末の給水件数を19,024件と予定した。

(2) 年間給水量

年間給水量を6,077,099 m³ (1日平均給水量16,604 m³) と予定した。

2. 収益的収入及び支出

(1) 水道事業収益を1,600,311千円(対前年度比1.5%減)、水道事業費用を1,475,314千円(対前年度比1.6%増)と予定した。

当年度利益は、124,997千円(消費税抜きで118,540千円)を見込んでいる。

(2) 水道料金収入(給水収益)は、年間有収水量を5,834,016 m³と想定し、1,555,932千円(対前年度比0.3%減)を予定した。

(3) 補助金は、高料金対策等として一般会計から18,713千円、県から13,159千円を予定した。

(4) 受水費(原水及び浄水費)は、年間給水量を6,077,099 m³と想定し、841,183千円(対前年度比0.4%減)を予定した。

(5) 構築物等有形固定資産の減価償却費を239,551千円、企業債に係る支払利息を29,136千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入を141,217千円(対前年度比19.0%減)、資本的支出を593,652千円(対前年度比14.8%減)と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額452,435千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,256千円、損益勘定留保資金305,987千円、減債積立金140,192千円で補てんする。

(2) 企業債借入額は、59,700千円を予定した。

(3) 合併特例債活用事業収入として、一般会計からの出資金24,100千円を予定した。

(4) 負担金は、消火栓設置に係る一般会計からの負担金や、給水申込みにかかる配水管布設工事負担金等として29,694千円を予定した。

(5) 水道加入者からの給水申込納付金収入は、27,723千円を予定した。

(6) 建設改良費として、配水区域変更に伴う配水管布設工事や給水申込みに係る配水管布設工事、蛇園流未排水整備事業に伴う水道管布設替工事及び量水器の購入・干潟配水場高区圧力タンク更新等として161,781千円を予定した。

(7) 企業債の償還元金は、421,871千円を予定した。

平成23年度 旭市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 益 的 収 入		(消費税込み)		
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
水道事業収益	1,600,311	1,624,598	△ 24,287	△ 1.5 %
営業収益	1,568,428	1,574,625	△ 6,197	△ 0.4 %
給水収益	1,555,932	1,560,137	△ 4,205	△ 0.3 %
受託工事収益	5,775	7,875	△ 2,100	△ 26.7 %
その他営業収益	6,721	6,613	108	1.6 %
営業外収益	31,883	49,973	△ 18,090	△ 36.2 %
受取利息及び配当金	1	1		
他会計補助金	18,713	27,802	△ 9,089	△ 32.7 %
補助金	13,159	22,160	△ 9,001	△ 40.6 %
雑収益	10	10		

(単位：千円)

収 益 的 支 出		(消費税込み)		
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
水道事業費用	1,475,314	1,451,822	23,492	1.6 %
営業費用	1,415,255	1,392,477	22,778	1.6 %
原水及び浄水費	841,183	844,905	△ 3,722	△ 0.4 %
配水及び給水費	196,311	168,384	27,927	16.6 %
受託工事費	5,775	7,875	△ 2,100	△ 26.7 %
総係費	125,841	134,367	△ 8,526	△ 6.3 %
減価償却費	239,551	236,490	3,061	1.3 %
資産減耗費	6,594	456	6,138	1346.1 %
営業外費用	46,982	53,094	△ 6,112	△ 11.5 %
支払利息及び 企業債取扱諸費	29,136	35,835	△ 6,699	△ 18.7 %
消費税及び地方消費税	17,846	17,259	587	3.4 %
特別損失	3,077	3,251	△ 174	△ 5.4 %
予備費	10,000	3,000	7,000	233.3 %

収益的収支差引	124,997	172,776	△ 47,779	△ 27.7 %
---------	---------	---------	----------	----------

資本的收入及び支出

(単位：千円)

資 本 的 収 入		(消費税込み)		
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 収 入	141,217	174,439	△ 33,222	△ 19.0 %
企 業 債	59,700	65,900	△ 6,200	△ 9.4 %
出 資 金	24,100	51,300	△ 27,200	△ 53.0 %
負 担 金	29,694	31,463	△ 1,769	△ 5.6 %
給 水 申 込 納 付 金	27,723	25,776	1,947	7.6 %

(単位：千円)

資 本 的 支 出		(消費税込み)		
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 支 出	593,652	697,046	△ 103,394	△ 14.8 %
建 設 改 良 費	161,781	195,628	△ 33,847	△ 17.3 %
拡 張 工 事 費	90,720	95,141	△ 4,421	△ 4.6 %
改 良 工 事 費	32,760	20,685	12,075	58.4 %
固 定 資 産 取 得 費	38,301	79,802	△ 41,501	△ 52.0 %
企 業 債 償 還 金	421,871	499,418	△ 77,547	△ 15.5 %
予 備 費	10,000	2,000	8,000	400.0 %

資 本 的 収 支 差 引	△ 452,435	△ 522,607	70,172	13.4 %
---------------	-----------	-----------	--------	--------

平成23年度 旭市病院事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

入院患者数を 281,510 人、外来患者数を 792,080 人、介護老人保健施設の入所者数を 33,672 人、通所者数を 6,572 人、養護老人ホームの入所者数を 17,934 人、短期入所者数を 952 人、特別養護老人ホームの入所者数を 18,154 人、短期入所者数を 732 人、ケアハウスの入所者数を 14,603 人、訪問看護ステーションの訪問患者数 4,880 人、グループホームケアホームの入所者数 1,647 人と見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 病院事業収益を 35,086,114 千円（対前年度比 8.4%増）、病院事業費用を 34,964,737 千円（対前年度比 8.6%増）と予定した。
当年度利益は 121,377 千円（消費税抜きで 81,938 千円）の利益を見込んでいる。
- (2) 入院収益は 16,535,432 千円（対前年度比 12.8%増）、外来収益は 13,768,082 千円（対前年度比 1.9%増）を予定した。近年の収入単価及び患者数推移、地域医療再生計画による一般病床 33 床の増床、神経精神科の診療縮小による影響等を勘案し計上した。
- (3) 補助金は、運営費に対する国・県からのもので 274,996 千円を予定した。
- (4) 負担金交付金は、一般会計からの繰入金で普通交付税、特別交付税の増額交付により 1,805,251 千円を予定した。
- (5) 給与費は、病院本体の職員にかかるもので、地域医療再生計画による医師の増員等を勘案し 14,355,050 千円を予定した。
- (6) 材料費は、薬品、診療材料、給食材料などで 10,346,745 千円を予定した。
- (7) 経費は、再整備事業関係の委託業務の増加等を勘案し 3,805,027 千円を予定した。
- (8) 減価償却費は、新本館の償却費を勘案し 2,879,280 千円を予定した。
- (9) 支払利息及び企業債取扱諸費は、企業債利息、一時借入金利息で 627,890 千円を予定した。
- (10) 雑損失は、消費税雑損失などで 500,781 千円を予定した。
- (11) 特別損失は、4 号館一部解体工事等 212,982 千円を予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入を 4,090,028 千円（対前年度比 73.8%減）、資本的支出を 6,433,562 千円（対前年度比 68.7%減）と予定した。
なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,343,534 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 14,647 千円、過年度分損益勘定留保資金 667 千円、当年度分損益勘定留保資金 2,328,220 千円で補てんする。
- (2) 企業債借入額は、3,000,000 千円を予定した。
- (3) 工事費は、3,926,895 千円で、再整備事業既存棟 LAN 敷設工事 178,500 千円（平成 22 年度～平成 23 年度までの 2 か年継続事業で総額は 210,000 千円）、再整備事業改修工事 3,649,105 千円（平成 23 年度～平成 24 年度までの 2 か年継続事業で総額は 3,904,105 千円）等を予定した。
- (4) 資産購入費は 1,437,962 千円で、医療機械 786,377 千円やソフト開発費 601,377 千円等を予定した。
- (5) 企業債償還金は、1,068,705 千円を予定した。

平成23年度 旭市病院事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位：千円)

款 項 目	収 益 的 収 入			(消費税込み)
	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
病 院 事 業 収 益	35,086,114	32,363,362	2,722,752	8.4%
医 業 収 益	31,472,207	29,159,002	2,313,205	7.9%
入 院 収 益	16,535,432	14,662,792	1,872,640	12.8%
外 来 収 益	13,768,082	13,513,500	254,582	1.9%
そ の 他 医 業 収 益	1,143,032	957,606	185,426	19.4%
介 護 保 険 事 業 収 益	25,661	25,104	557	2.2%
医 業 外 収 益	2,460,622	2,044,028	416,594	20.4%
受 取 利 息 配 当 金	2	2		
補 助 金	274,996	171,635	103,361	60.2%
負 担 金 交 付 金	1,805,251	1,577,184	228,067	14.5%
患 者 外 給 食 収 益	2,184	2,897	△ 713	△ 24.6%
そ の 他 医 業 外 収 益	378,189	292,310	85,879	29.4%
看 護 師 養 成 事 業 収 益	183,075	182,095	980	0.5%
介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 収 益	488,152	499,493	△ 11,341	△ 2.3%
養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	145,888	150,603	△ 4,715	△ 3.1%
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	218,375	215,758	2,617	1.2%
ケ ア ハ ウ ス 事 業 収 益	65,483	66,892	△ 1,409	△ 2.1%
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 事 業 収 益	46,510	41,300	5,210	12.6%
グ ル ー プ ホ ー ム ・ ケ ア ホ ー ム 事 業 収 益	5,801	4,190	1,611	38.4%
特 別 利 益	1	1		

(単位：千円)

収 益 的 支 出		(消費税込み)		
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
病院事業費用	34,964,737	32,193,045	2,771,692	8.6%
医業費用	31,790,442	29,173,735	2,616,707	9.0%
給与費	14,355,050	13,948,472	406,578	2.9%
材料費	10,346,745	9,762,489	584,256	6.0%
経費	3,805,027	3,314,071	490,956	14.8%
減価償却費	2,879,280	1,927,380	951,900	49.4%
資産減耗費	80,100	45,500	34,600	76.0%
研究研修費	324,240	175,823	148,417	84.4%
医業外費用	1,535,118	1,649,477	△114,359	△6.9%
企業債利息等	627,890	426,000	201,890	47.4%
患者外給食材料費	787	1,015	△228	△22.5%
雑損失	500,781	647,132	△146,351	△22.6%
繰延勘定償却	367,800	574,430	△206,630	△36.0%
消費税	37,860	900	36,960	4106.7%
看護師確保対策事業費用	330,594	370,836	△40,242	△10.9%
介護老人保健施設事業費用	554,061	471,838	82,223	17.4%
養護老人ホーム事業費用	127,306	135,204	△7,898	△5.8%
特別養護老人ホーム事業費用	231,416	228,135	3,281	1.4%
ケアハウス事業費用	73,101	57,531	15,570	27.1%
訪問看護ステーション事業費用	49,309	48,719	590	1.2%
グループホーム・ケアホーム事業費用	10,408	7,569	2,839	37.5%
特別損失	212,982	1	212,981	21298100.0%
予備費	50,000	50,000		
収益的収支差引	121,377	170,317	△48,940	△28.7%

資本的收入及び支出

(単位：千円)

資本的收入				(消費税込み)	
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率	
資本的收入	4,090,028	15,589,746	△ 11,499,718	△ 73.8 %	
企業債	3,000,000	13,500,000	△ 10,500,000	△ 77.8 %	
補助金	1,088,978	2,088,696	△ 999,718	△ 47.9 %	
固定資産売却代金	1,050	1,050			

(単位：千円)

資本の支出				(消費税込み)	
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率	
資本の支出	6,433,562	20,547,534	△ 14,113,972	△ 68.7 %	
建設改良費	5,364,857	19,301,371	△ 13,936,514	△ 72.2 %	
工事費	3,926,895	15,255,398	△ 11,328,503	△ 74.3 %	
資産購入費	1,437,962	4,045,973	△ 2,608,011	△ 64.5 %	
企業債償還金	1,068,705	1,246,162	△ 177,457	△ 14.2 %	
国・県補助金返還金		1	△ 1	皆減	

資本の収支差引	△ 2,343,534	△ 4,957,788	2,614,254	52.7 %	
---------	-------------	-------------	-----------	--------	--

平成23年度 旭市国民宿舎事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 客室数

客室数	広間数	会議室数
30室	1室	1室

(2) 利用者数

宿泊利用者を15,000人、休憩利用者を6,000人と見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

(1) 事業収益を218,917千円（対前年度比10.2%減）、事業費用を242,210千円（対前年度比0.5%減）と予定した。

当年度純損失として、23,293千円（消費税抜きで23,531千円）を見込んでいる。

(2) 利用収入は、宿泊料及び食事料等で204,249千円（対前年度比10.5%減）を予定した。

(3) 宿舎経営費は、食事材料費及び売店材料費等で205,974千円（対前年度比0.3%増）を予定した。

(4) 補助金は、市営プールの維持管理、観光拠点施設支援金に一般会計から13,488千円（対前年度比6.5%減）を予定した。

(5) 構築物等有形固定資産の減価償却費は24,209千円（対前年度比4.0%減）を予定した。

(6) 繰延勘定償却費は2,593千円（対前年度同額）を予定した。

3. 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入は企業債の償還に充てるため、一般会計から出資金として、12,662千円を予定した。

(2) 資本的支出を17,862千円（対前年度比34.6%減）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額5,200千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額247千円、当年度分損益勘定留保資金3,853千円、建設改良積立金1,100千円で補てんする。

(3) 建設改良費は、ボイラー交換工事費等として3,150千円、厨房用備品等の資産購入費に1,050千円を予定した。

(4) 予備費は、1,000千円を予定した。

平成23年度 旭市国民宿舎事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 益 的 収 入				(消費税込み)
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
事 業 収 益	218,917	243,734	△ 24,817	△ 10.2 %
営 業 収 益	204,249	228,122	△ 23,873	△ 10.5 %
利 用 収 益	183,566	206,694	△ 23,128	△ 11.2 %
売 店 収 益	18,330	19,295	△ 965	△ 5.0 %
その他営業収益	2,353	2,133	220	10.3 %
営 業 外 収 益	14,668	15,612	△ 944	△ 6.0 %
補 助 金	13,488	14,432	△ 944	△ 6.5 %
雑 収 益	1,180	1,180		

(単位：千円)

収 益 的 支 出				(消費税込み)
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率
事 業 費 用	242,210	243,368	△ 1,158	△ 0.5 %
営 業 費 用	230,765	230,866	△ 101	△ 0.0 %
宿 舎 経 営 費	205,974	205,396	578	0.3 %
減 価 償 却 費	24,209	25,205	△ 996	△ 4.0 %
資 産 減 耗 費	582	265	317	119.6 %
営 業 外 費 用	10,445	11,502	△ 1,057	△ 9.2 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,372	3,352	20	0.6 %
繰 延 勘 定 償 却 費	2,593	2,593		
雑 支 出	100	100		
消 費 税	4,380	5,457	△ 1,077	△ 19.7 %
予 備 費	1,000	1,000		

収 益 的 収 支 差 引	△ 23,293	366	△ 23,659	△ 6,464.2 %
---------------	----------	-----	----------	-------------

資本的收入及び支出

(単位：千円)

資本的收入				(消費税込み)	
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率	
資本的收入	12,662		12,662	皆 増	
出 資 金	12,662		12,662	皆 増	

(単位：千円)

資本の支出				(消費税込み)	
款 項 目	平成23年度	平成22年度	増 減 額	増 減 率	
資本の支出	17,862	27,300	△ 9,438	△ 34.6 %	
建設改良費	4,200	6,300	△ 2,100	△ 33.3 %	
工事費	3,150	5,250	△ 2,100	△ 40.0 %	
資産購入費	1,050	1,050			
企業債償還金	12,662		12,662	皆 増	
他会計長期借入金償還金		20,000	△ 20,000	皆 減	
予 備 費	1,000	1,000			

資本の収支差引	△ 5,200	△ 27,300	22,100	81.0 %	
---------	---------	----------	--------	--------	--